

# 平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明資料

農 林 水 産 部

## 主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

頁	事 業 名	担 当 課 ( 室 )
1	緑の公共事業費	共 通
2	農林水産部関係公共事業費	各 課
3	農林水産部関係災害復興事業費	森 林 保 全 課
4	食の安心・安全推進事業費	食の安心・安全プロジェクト
5	中山間地域等直接支払事業費	農 村 振 興 課
6	ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費	農 村 振 興 課
7	農のあるライフスタイル実現プロジェクト推進事業費	農 村 振 興 課
8	「いただきます。地元産」プラン推進事業費	農 産 流 通 課
9	ブランド京野菜等倍増戦略事業費	農 産 流 通 課
10	京の米産地づくり事業費	農 産 流 通 課
11	中山間地域等特産物育成事業費	農 産 流 通 課
12	鶏卵・鶏肉トレーサビリティシステム支援事業費	畜 産 課
13	森林整備地域活動支援事業費支援事業費	林 務 課

# 平成18年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑の公共事業費																																																																																						
予算額	1,382,989千円	新規・継続の別	継続																																																																																				
事業内容 [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化の防止や水土保全、水源かん養等に不可欠な京都の森林について、「緑の公共事業アクションプラン」に基づき、昨年制定した「豊かな緑を守る条例」の制度を活用しながら、多様な主体の参加と連携で森林を守り育てる様々な取組を促進することにより、緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>京都モデルフォレストの推進</td> <td></td> <td style="text-align: right;">56,000千円</td> </tr> <tr> <td>府民協働による森林づくり</td> <td>2事業</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">(</td> </tr> <tr> <td>木のネットワークづくり</td> <td>1事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">55,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>公益性の高い森林の緊急的整備</td> <td></td> <td style="text-align: right;">893,009千円</td> </tr> <tr> <td>放置森林の整備</td> <td>1事業</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">(</td> </tr> <tr> <td>水源地域等の森林整備</td> <td>2事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">98,720千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">265,412千円</td> </tr> <tr> <td>風倒木被害森林の再生</td> <td>1事業</td> <td style="text-align: right;">86,397千円</td> </tr> <tr> <td>京都・文化の森づくり</td> <td>1事業</td> <td style="text-align: right;">9,400千円</td> </tr> <tr> <td>森林機能保全対策</td> <td>1事業</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">(</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">433,080千円</td> </tr> <tr> <td>森林整備による雇用の創出</td> <td></td> <td style="text-align: right;">14,080千円</td> </tr> <tr> <td>担い手の育成</td> <td>1事業</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">(</td> </tr> <tr> <td>野生鳥獣との共生の森づくり</td> <td>1事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,080千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">10,000千円</td> </tr> <tr> <td>木質資源の積極的な利活用</td> <td></td> <td style="text-align: right;">233,300千円</td> </tr> <tr> <td>公共事業での間伐材等の利用</td> <td>6事業</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">(</td> </tr> <tr> <td>間伐材等の利用拡大の促進</td> <td>1事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">212,300千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">21,000千円</td> </tr> <tr> <td>森林生態系の保全</td> <td></td> <td style="text-align: right;">186,600千円</td> </tr> <tr> <td>野生鳥獣害対策の推進</td> <td>2事業</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">(</td> </tr> <tr> <td>森林病虫害対策の実施</td> <td>2事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">106,765千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,835千円</td> </tr> </table> <p>3 雇用見込人数 583人</p>			京都モデルフォレストの推進		56,000千円	府民協働による森林づくり	2事業	(	木のネットワークづくり	1事業			55,000千円			1,000千円	公益性の高い森林の緊急的整備		893,009千円	放置森林の整備	1事業	(	水源地域等の森林整備	2事業			98,720千円			265,412千円	風倒木被害森林の再生	1事業	86,397千円	京都・文化の森づくり	1事業	9,400千円	森林機能保全対策	1事業	(					433,080千円	森林整備による雇用の創出		14,080千円	担い手の育成	1事業	(	野生鳥獣との共生の森づくり	1事業			4,080千円			10,000千円	木質資源の積極的な利活用		233,300千円	公共事業での間伐材等の利用	6事業	(	間伐材等の利用拡大の促進	1事業			212,300千円			21,000千円	森林生態系の保全		186,600千円	野生鳥獣害対策の推進	2事業	(	森林病虫害対策の実施	2事業			106,765千円			79,835千円
京都モデルフォレストの推進		56,000千円																																																																																					
府民協働による森林づくり	2事業	(																																																																																					
木のネットワークづくり	1事業																																																																																						
		55,000千円																																																																																					
		1,000千円																																																																																					
公益性の高い森林の緊急的整備		893,009千円																																																																																					
放置森林の整備	1事業	(																																																																																					
水源地域等の森林整備	2事業																																																																																						
		98,720千円																																																																																					
		265,412千円																																																																																					
風倒木被害森林の再生	1事業	86,397千円																																																																																					
京都・文化の森づくり	1事業	9,400千円																																																																																					
森林機能保全対策	1事業	(																																																																																					
		433,080千円																																																																																					
森林整備による雇用の創出		14,080千円																																																																																					
担い手の育成	1事業	(																																																																																					
野生鳥獣との共生の森づくり	1事業																																																																																						
		4,080千円																																																																																					
		10,000千円																																																																																					
木質資源の積極的な利活用		233,300千円																																																																																					
公共事業での間伐材等の利用	6事業	(																																																																																					
間伐材等の利用拡大の促進	1事業																																																																																						
		212,300千円																																																																																					
		21,000千円																																																																																					
森林生態系の保全		186,600千円																																																																																					
野生鳥獣害対策の推進	2事業	(																																																																																					
森林病虫害対策の実施	2事業																																																																																						
		106,765千円																																																																																					
		79,835千円																																																																																					
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	直通電話番号	075-414-5015																																																																																				

## 緑の公共事業一覧

(単位：千円、人)

頁	区分	事業内容	区分	予算額	実雇用見込人数	担当部局
1	京都モデ	京都モデルフォレスト創造事業費	継続	15,000	-	農林水産部
2	ルフォレ	京都の木のネットワークづくり事業費	継続	1,000	-	農林水産部
3	スト推進	森林吸収源対策推進事業費	新規	40,000	-	農林水産部
4	公益性	いのちと環境の森づくり事業費	継続	98,720	155	農林水産部
5	の高い	災害に強い森づくり事業費	新規	56,000	17	農林水産部
6	森林の	安心・安全の森整備事業費[公共治山]	継続	209,412	56	農林水産部
7	緊急的	風倒木被害森林緊急再生事業費[公共造林]	継続	86,397	43	農林水産部
8	整備	京都・文化の森づくり事業費	継続	9,400	15	農林水産部
9		森林機能保全対策費	継続	433,080	-	農林水産部
10	雇用の創	緑の公共担い手育成事業費	継続	4,080	12	農林水産部
11	出	人と野生鳥獣の共生の森づくり事業費	継続	10,000	10	農林水産部
12	木質資	森のゼロエミッション治山事業費	継続	25,000	-	農林水産部
13	源の積	緑の河川復活事業費	継続	100,000	93	土木建築部
14	極的な	緑の溪流復活事業費	継続	30,000	12	土木建築部
15	利活用	緑の散策道等再生事業費	継続	10,000	6	土木建築部
16		府営住宅建設費	継続	26,300	-	土木建築部
17		府営住宅ストック総合活用事業費	継続	21,000	-	土木建築部
18		環境にやさしいウッドマイルージ® 認証木材推進事業費	継続	21,000	8	農林水産部
19	森林生	特定鳥獣保護管理推進事業費	継続	30,940	20	農林水産部
20	態系の	野生鳥獣被害対策事業費	継続	75,825	-	農林水産部
21	保全	ナラ枯れ被害対策事業費	継続	2,089	3	農林水産部
22		松くい虫等防除関連事業費	継続	77,746	133	農林水産部
		合 計		1,382,989	583	

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 京都モデルフォレスト創造事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>1 5 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 森林所有者、地域住民やボランティア団体、N P O、企業、大学、行政等が連携し、府民ぐるみで森林を守り育てるモデルフォレストの運動を展開していくため、「豊かな緑を守る条例」の制度を活用し、地域の森林づくりを進めるための仕組みづくりや多様な取組の支援、府民や企業等の参加の促進等を図る。</p> <p>2 事業概要 モデルフォレストネットワークづくり事業 多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、「広域ネットワーク組織」を設置し、情報の発信や団体の交流等を推進する。 府民参画促進事業 条例に基づく重点区域内でのモデル的、実験的な取組を推進するとともに、協定に基づく森林内活動を行う団体への支援や基礎的な安全講習等の実施により、府民や企業参加の森林の利用・保全活動を広げる。 人材育成事業 「里山整備マイスター」等を通じた活動団体への技術指導等を行うとともに、地域の多様な活動をコーディネートする人材を育成する。 活動フィールド保全事業（新規） 小規模開発等の状況を的確に把握することにより、条例に基づく開発計画の協議制度の実効性を高め、円滑なボランティア活動等を推進する。 森林利用保全促進事業（新規） 市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p>3 事業主体 府、市町村等</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課計画指導担当 緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5002 075-414-5015</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事業名</p>	<p>緑の公共事業費 京都の木のネットワークづくり事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>1,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容 [ 目的 対象 方法等 ]</p>	<p>1 趣 旨 府内において京都の木で京都の家を建てる取組を進めている団体の取組を支援し、そのネットワークの充実強化促進を通じて、府内産木材利用の一層の拡大を図る。</p> <p>2 事業概要 京都の木の家づくり講座や住宅相談会等の活動に対する助成</p> <p>3 実施主体 府内産木材の生産者、流通業者、消費者等で組織する団体</p> <p>4 補助率 1 / 2</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課普及指導支援室</p>	<p>課係・電話番号</p>	<p>075-414-5005</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 森林吸収源対策推進事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>4 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 府が所有している森林の数値データと図面データを電算機に取り込み、一元的に解析・処理できる地理情報システム（森林GIS）を構築し、森林情報の精度向上を図るとともに、放置森林の的確な整備等による森林の二酸化炭素吸収源対策を推進する。</p> <p>2 事業概要 1 ) 紙ベースで管理している森林計画図を電子化し、パソコン上で森林の数値データと図面データを一元管理するシステムを構築する。 2 ) 市町村、森林組合等と連携し、新たなシステムの試行等を行う。</p> <p>例) 森林のゾーニング、放置森林の抽出、間伐材を利用する森林の範囲の抽出、他の電子化された地図等との重ね合わせ、森づくりのシミュレーション等</p> <p>3 実施主体 京都府</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課計画指導担当</p>	<p>課・係・電話番号</p>	<p>075-414-5002</p>

# 平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 いのちと環境の森づくり事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 8 , 7 2 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 放置された人工林等を対象に、森林所有者との協定により一定期間の伐採利用禁止等の措置を講じながら、環境保全の視点から間伐を軸に針広混交林化を促進する。</p> <p>2 事業概要 森林機能回復整備事業 造林未済地における広葉樹の植栽や放置森林での強度の間伐等の実施 森林適正整備推進事業 水源かん養等の機能を高度に発揮するため、国庫補助対象とならない8 齡級（36年生～40年生）から1 2 齡級（56年生～60年生）の高齡級の間伐と間伐材の搬出、及びこれに伴う施業路開設の実施 放置竹林拡大防止事業 放置されたことにより森林に侵入した竹林の伐採整理の実施</p> <p>3 事業主体 (社)京都府森と緑の公社 市町村、森林組合、森林所有者等 市町村、森林組合、森林所有者等</p> <p>4 補 助 率 8 5 % 及び 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 1 5 5 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 災害に強い森づくり事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>5 6 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 山村集落の生活用水等を供給する水源山地の森林を対象として 荒廃森林の整備、治山施設の設置等を一体的に実施することによ り、健全な森づくりを通じて集落への良質で安定的な水の供給を 図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取水機能を備えた治山ダムの整備</li> <li>・ 治山ダム周辺荒廃森林の整備、風倒木処理</li> </ul> <p>3 実施予定箇所 舞鶴市白滝      ほか 2 箇所</p> <p>4 雇用見込人数 1 7 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山担当</p>	<p>課 係・電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 安心・安全の森整備事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 0 9 , 4 1 2 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 暮らしの安心・安全を守る水源かん養や土砂流出防備機能など森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、公益性の高い保安林の改良及び保育を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本数調整伐</li> <li>・ 下刈り及び除伐</li> </ul> <p>3 実施予定箇所 亀岡市三俣ほか 3 2 箇所</p> <p>4 雇用見込人数 5 6 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山担当</p>	<p>課 係・電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 風倒木被害森林緊急再生事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>8 6 , 3 9 7 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容  [ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 台風 2 3 号により被害を受けた森林の公益的機能を早急に回復するため、風倒木処理等の森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 風倒木の伐採及び跡地への造林</li> <li>・ 風倒木の引き起こし</li> <li>・ 上記作業のための作業路の開設</li> </ul> <p>3 実施予定箇所 激甚災害の指定 5 市町（南丹市(旧美山町地域)、京丹波町（旧和知町地域）、宮津市、伊根町、京丹後市）を含む 1 4 市町</p> <p>4 雇用見込人数 4 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 京都・文化の森づくり事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 , 4 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 文化財や京町家等の修復、京都の祭事等に必要な用材を府が指定・登録した森林から供給するように、その活用を図るとともに、優れた景観形成に貢献する社寺等の後背林の整備を行う。</p> <p>2 事業概要 京都・文化の森づくり事業推進委員会の開催 京都・文化の森に指定・登録した備蓄林から必要な用材を供給することや景観保全林の整備地区について検討する。 京の景観保全林整備事業 世界文化遺産（社寺）等周辺の森林の枯損木、倒木等による文化財への危害を防ぐとともに、美しい景観を守るための不用木の伐採、整理等の実施</p> <p>3 事業主体 のうち軽微なもの 地域の保存会等 上記以外 府</p> <p>4 補 助 率 のうち軽微なもの 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 1 5 名</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>課・係・電話番号</p>	<p>075-414-5015</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 森林機能保全対策費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>4 3 3 , 0 8 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 公的な森林の機能保全対策を実施するための(社)京都府森と緑の公社への貸付金</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (社)森と緑の公社の経営改善を図るための借入金の繰上償還資金の貸付</li> </ul>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の公共担い手育成事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>4 , 0 8 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容 [ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 林業労働者の高齢化等により担い手が年々減少している中で、新たな林業労働者の育成と地域での定着を促進するため、林業への本格的な就業を希望する者を対象に、技術習得のための実地研修を行い、即戦力となる担い手を養成する。</p> <p>2 事業概要 森林整備の実地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象人数 1 2 人</li> <li>・ 研修期間 1 0 0 日間</li> <li>・ 研修方法 2 人の指導員が研修生 5 人を指導</li> <li>・ 研修場所 府有林、公社造林地 ほか</li> </ul> <p>3 実施方法 (財)京都府林業労働支援センターへの委託</p> <p>4 雇用見込人数 1 2 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課計画指導担当</p>	<p>課 係・電話番号</p>	<p>075-414-5002</p>

平成 18 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事業名</p>	<p>緑の公共事業費 人と野生鳥獣の共生の森づくり事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>10,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 ツキノワグマ等の野生動物にとって外敵から身を守るために格好の隠れ場所となっている放置された里山等について、人と野生動物の生活エリアを隔てる緩衝地帯として整備するとともに、必要に応じてエサとなる広葉樹の植栽を合わせ行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放置された里山の間伐等</li> <li>・ 奥山への広葉樹の植栽</li> <li>・ 里道整備</li> </ul> <p>3 実施方法</p> <p>委託</p> <p>〔 ・ 実施個所 クマの出没が多い中山間地域の森林等 ・ 実施体制 緑の雇用担い手育成事業等で新規参入した者の能力向上研修として実施 〕</p> <p>4 雇用見込人数 10人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課野生動物対策室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5022</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 森のゼロエミッション治山事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 5 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 府内産間伐材を利用した木製治山ダムの整備と、現地固有樹種による周辺森林整備を一体的に行い、ダムの建設等で排出される二酸化炭素をダムのライフサイクルの中で回収する、ゼロエミッション型の治山事業を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木製治山ダムの整備 2 基</li> <li>・ 治山ダム周辺荒廃森林の現地固有樹種による整備</li> </ul> <p>3 実施予定箇所 宇治市槇島町槇尾山 ほか 1 箇所</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山担当</p>	<p>課 係・電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の河川復活事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>1 0 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に配慮した河川整備 木工沈床・階段工等に間伐材を利用し、生物の生息・育成環境に配慮するとともに、親水性の向上を図る。</li> <li>・ 河川施設の維持修繕 根固工・護岸工に間伐材を利用し、護岸・堤体の安定を図る。</li> </ul> <p>3 雇用見込人数 9 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>河川整備管理室 河川・海岸担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5285</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の溪流復活事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>3 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。</p> <p>2 事業概要 ・環境に配慮した溪流整備 間伐材などの自然素材を活用し、良好な自然環境を保全・創設する護岸工、山腹工等を整備する。</p> <p>3 雇用見込人数 1 2 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>砂防室 管理・事業担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5314</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の散策道等再生事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>1 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に配慮した公園施設整備 間伐材を利用し都市公園の遊具等の再整備を実施 間伐材を利用し長距離自然歩道の歩道再整備を実施</li> </ul> <p>3 雇用見込人数 6 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>公園緑地課建設係</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5272</p>

# 平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

事 業 名	緑の公共事業費 府営住宅建設費														
予 算 額	2 6 , 3 0 0 千円	新規・継続の別	継続												
事業内容  [ 目 的 対 象 方 法 等 ]	<p>1 趣 旨 府営住宅の整備にあたり、府内産木材を積極的に活用することにより、「木」のぬくもりの感じられるより快適で住みやすい住宅づくりを促進する。</p> <p>2 事業概要 住戸内部の壁、床部分に使用する木製パネルの枠材及び一部の内部壁仕上げに府内産木材を使用。 また、府営住宅集会所を木造とし、土台・柱・梁等の構造用部材、下地材及び仕上げ材に府内産木材を使用。</p> <p>3 実施箇所 2 団地及び集会所 2 棟</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">団 地 名</th> <th style="width: 40%;">所 在 地</th> <th style="width: 40%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湯 田</td> <td>丹後市峰山町荒山下湯田</td> <td>住戸棟</td> </tr> <tr> <td>百合が丘</td> <td>宮津市字滝馬地内</td> <td>住戸棟</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td>集会所</td> </tr> </tbody> </table>			団 地 名	所 在 地	備 考	湯 田	丹後市峰山町荒山下湯田	住戸棟	百合が丘	宮津市字滝馬地内	住戸棟	"	"	集会所
団 地 名	所 在 地	備 考													
湯 田	丹後市峰山町荒山下湯田	住戸棟													
百合が丘	宮津市字滝馬地内	住戸棟													
"	"	集会所													
担当課・係名	住宅課建設係	課・係・電話番号	075-414-5360												

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 府営住宅ストック総合活用事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 1 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 府営住宅の整備にあたり、住戸内部の仕上げ材及び木製パネルの枠材に府内産木材を積極的に活用することにより、「木」のぬくもりの感じられるより快適で住みやすい住宅づくりを促進する。</p> <p>2 事業概要 府営住宅トータルリモデル事業における住戸内部の壁、床部分に使用している木製パネルの枠材に府内産木材を使用</p> <p>3 実施箇所 西大久保団地（宇治市大久保町平盛） 1棟70戸</p> <p>トータルリモデル（全面的改善）事業 府営住宅の長期活用に向けた再生事業であり、建物の躯体（鉄筋コンクリート構造部分）を残して、住戸内部を解体・撤去し、新築とほぼ同水準の住宅に改善するもの。（約1/2のコストで新築並みの効果）</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>住宅課建設係</p>	<p>課 係・電話番号</p>	<p>075-414-5360</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 環境に優しいウッドマイレージ認証木材普及事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 1 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進することにより、府民レベルで森林を守り地球温暖化防止対策を推進する仕組みを確立する。</p> <p>2 事業概要 認証木材普及事業 ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証制度の対象を間伐材から木材全般へ拡大することに伴う府民及び事業者等への普及並びに体制整備 間伐等素材生産コスト削減推進事業 認証木材製品に加工される間伐材等を低コストで生産する体制を構築する森林組合等に対して助成</p> <p>3 事業主体 ；府等 ；森林組合等</p> <p>4 補助率 ； 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 8人</p> <p>注) ウッドマイレージCO<sub>2</sub>とは 木材輸送過程のエネルギー消費を少なくし環境にやさしい木の利用を促進するため、木材産地からの輸送形状(原木、製品)及び輸送手段(自動車、鉄道、船舶等)ごとの距離に応じて排出される二酸化炭素の量と、当該木材の材積を乗じて得られる指数</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課林産振興担当 林務課普及指導支援室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5011 075-414-5005</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 特定鳥獣保護管理推進事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>3 0 , 9 4 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 特定鳥獣保護管理計画に基づく適切な被害防除、個体数管理、生息地管理を実施する。</p> <p>2 事業概要 クマ剥ぎ被害防止緊急対策事業 激甚な被害が発生する恐れのある市町村を対象にしたクマ剥ぎ防止テープの樹幹への巻き付け ツキノワグマ保護管理事業 誤捕獲等されたツキノワグマの奥山放獣及び生息動態管理 野生鳥獣被害対策新技術開発事業 より効果的で低コストな新たな被害防止対策技術の実証、普及啓発 野生鳥獣生息動態調査事業 科学的な調査手法により現状を客観的に把握し、その結果に基づく総合的な対策の確立</p> <p>3 実施方法 市町村への補助（補助率 8 5 % ） ・ 民間企業等への委託 府、委託</p> <p>4 雇用見込人数 2 0 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課野生動物対策室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5022</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 野生鳥獣被害対策事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>7 5 , 8 2 5 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 野生鳥獣による農林業等の被害が拡大する一方、生息数の減少している希少動物等の保護が求められており、共生・共存を重視しながら総合的な被害防止対策を実施する。</p> <p>2 事業概要 農林業被害を及ぼす野生鳥獣の生息域が複数の市町村にまたがり被害が多発する地域で、捕獲計画及び防除計画を策定し、有害鳥獣捕獲や有害鳥獣侵入防護柵の設置等により効果的で低コストな被害防止対策を実施する。</p> <p>3 実施主体 市町村</p> <p>4 補助率 1 / 2 以内</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課野生動物対策室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5022</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 ナラ枯れ被害対策事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 , 0 8 9 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 森林病虫害等防除法に基づいて、森林の公益的機能を維持するため、カシノナガキクイムシによるナラ類被害の防除対策を実施する。</p> <p>2 事業概要 ・ 伐倒駆除                      1 2 6 m<sup>2</sup></p> <p>3 事業主体 市町村等</p> <p>4 補助率 3 / 4</p> <p>5 雇用見込人数 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5026</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 松くい虫等防除関連事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>7 7 , 7 4 6 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 森林病虫害等防除法に基づいて、森林の公益的機能を維持するため、守るべき松林を中心に、松くい虫等の防除対策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伐倒駆除 3 , 5 6 9 m<sup>3</sup></li> <li>・ 地上散布 2 2 0 h a</li> <li>・ 樹幹注入 1 , 7 9 8 本</li> </ul> <p>3 事業主体 市町村等</p> <p>4 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>命令駆除 1 0 / 1 0</li> <li>奨励駆除 1 / 4</li> <li>単費駆除 2 / 3</li> </ul> <p>5 雇用見込人数 1 3 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5026</p>

平成18年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事 項 名	農林水産部関係公共事業費					
予 算 額	7,212,172千円	新規・継続の別	継 続			
事業内容  [ 目 的 対 象 方 法 等 ]	【平成18年度農林水産部関係公共事業費】					
	課名	事 業 名	事業主体	平成18年度 当初予算額 (千円)	前 年 度 当初予算額 (千円)	前年比 (%)
	耕 地 課	府営農業基盤 整備事業	府	1,358,351	1,583,864	85.8
		団体営農業基盤 整備事業	市町村 土地改良区	1,009,753	1,755,176	57.5
		国直轄事業負担金	国 緑資源機構	2,233,142	2,412,518	92.6
		小計		4,601,246	5,751,558	80.0
	水 産 課	沿岸漁場整備開発 事業	府 市町村	123,505	155,951	79.2
		漁港関係施設等 整備事業	府 市町村	502,768	626,890	80.2
		小計		626,273	782,841	80.0
	林 森 林 保 全 課	造林事業	市町村 森林組合等	643,129	803,820	80.0
		林道事業	府 市町村	293,970	367,554	80.0
		治山事業	府 市町村	1,047,554	1,309,442	80.0
		小計		1,984,653	2,480,816	80.0
	合 計			7,212,172	9,015,215	80.0
	担当課・係名	耕地課総務計画担当 水産課漁港係 森林保全課治山担当	課・係電話番号	075 - 414 - 5036 075 - 414 - 4994 075 - 414 - 5028		

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産部関係災害復興事業費		
予算額	703,593千円	新規・継続の別	継 続
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p><b>目 的</b> 平成16年の台風23号被害地域の再度災害防止を図るため緊急かつ集中的に荒廃山地等の復旧整備を実施する。</p> <p><b>事業内容</b> ・ 荒廃溪流の復旧整備（治山ダム・流路工・護岸工等） ・ 山腹崩壊地の復旧整備（山腹工等）</p> <p><b>実施予定箇所</b> ・ 地区名：京都府中丹・丹後地区 〔 5市2町 - 綾部市、福知山市、大江町、舞鶴市、宮津市、加悦町、京丹後市 〕 ・ 宮津市滝馬 他36箇所</p> <p><b>財源内訳</b> 国費 5.5/10 府費 4.5/10</p>		
担当課・係名	森林保全課治山担当	課・係 電話番号	075 - 414 - 5028

# 平成18年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	食の安心・安全推進事業費									
予算額	7,500千円	新規・継続の別	継続							
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>食品生産・製造段階における品質管理向上対策や生産情報の開示を促進する登録制度の推進により「安心・安全の基盤」を強化するとともに、「食品のリスク」に関するコミュニケーションや食情報の提供による情報の共有化、事業者におけるコンプライアンスの取り組みなどにより「食の信頼づくり」を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="470 857 1323 1910"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>食の安心・安全登録制度推進事業</b></td> </tr> <tr> <td>食品製造における品質管理と生産情報の両方に関する基準を満たす食品・事業者を登録し、府民に情報提供する。 指定団体への業務委託（食品業種別登録基準の作成、登録審査業務）</td> </tr> <tr> <td><b>きょうと食の信頼づくり推進事業</b></td> </tr> <tr> <td>情報の共有化、コンプライアンスの推進により、「食」の信頼づくりの取組を進める。 食の安心・安全セミナーや食の座談会の開催 消費者団体との意見交換会の開催 コンプライアンスの推進のための研修会の開催 京都府食の安心・安全審議会の開催</td> </tr> <tr> <td><b>食情報提供事業</b></td> </tr> <tr> <td>民間事業者との連携等により食情報を幅広く、より迅速に提供する。 メールマガジンを利用し、パソコンや携帯電話にメール配信の実施 食料販売店の協力による広告チラシを活用した情報提供を実施</td> </tr> </tbody> </table>			事業内容	<b>食の安心・安全登録制度推進事業</b>	食品製造における品質管理と生産情報の両方に関する基準を満たす食品・事業者を登録し、府民に情報提供する。 指定団体への業務委託（食品業種別登録基準の作成、登録審査業務）	<b>きょうと食の信頼づくり推進事業</b>	情報の共有化、コンプライアンスの推進により、「食」の信頼づくりの取組を進める。 食の安心・安全セミナーや食の座談会の開催 消費者団体との意見交換会の開催 コンプライアンスの推進のための研修会の開催 京都府食の安心・安全審議会の開催	<b>食情報提供事業</b>	民間事業者との連携等により食情報を幅広く、より迅速に提供する。 メールマガジンを利用し、パソコンや携帯電話にメール配信の実施 食料販売店の協力による広告チラシを活用した情報提供を実施
事業内容										
<b>食の安心・安全登録制度推進事業</b>										
食品製造における品質管理と生産情報の両方に関する基準を満たす食品・事業者を登録し、府民に情報提供する。 指定団体への業務委託（食品業種別登録基準の作成、登録審査業務）										
<b>きょうと食の信頼づくり推進事業</b>										
情報の共有化、コンプライアンスの推進により、「食」の信頼づくりの取組を進める。 食の安心・安全セミナーや食の座談会の開催 消費者団体との意見交換会の開催 コンプライアンスの推進のための研修会の開催 京都府食の安心・安全審議会の開催										
<b>食情報提供事業</b>										
民間事業者との連携等により食情報を幅広く、より迅速に提供する。 メールマガジンを利用し、パソコンや携帯電話にメール配信の実施 食料販売店の協力による広告チラシを活用した情報提供を実施										
担当課・係名	食の安心・安全プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-5652							

平成18年度当初予算案主要事項説明資料

部局名 農林水産部

事業名	中山間地域等直接支払事業費																
予算額	458,884千円	新規・継続の別	継続														
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、集落機能の維持・強化を通じて、多面的機能を確保するという観点から直接支払を実施する。</p>																
	<p><b>2 事業概要</b></p>																
	(1)対象地域：地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域																
	(2)対象農用地：農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの																
	<p>急傾斜農用地（田1/20、畑15度以上） 自然条件により小区画・不整形な田</p>																
	<p>緩傾斜農用地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率 の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの</p>																
	(3)対象行為：集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等																
	(4)対象者：集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者																
	(5)実施期間：平成17年度～21年度																
	(6)交付単価：																
（単位：円/10a）																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 45%;">急傾斜（田1/20～、畑15度～）</td> <td style="width: 45%;">緩傾斜等（田1/100～、畑8度～）</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td style="text-align: center;">21,000</td> <td style="text-align: center;">8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td style="text-align: center;">11,500</td> <td style="text-align: center;">3,500</td> </tr> </table>				急傾斜（田1/20～、畑15度～）	緩傾斜等（田1/100～、畑8度～）	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500						
	急傾斜（田1/20～、畑15度～）	緩傾斜等（田1/100～、畑8度～）															
田	21,000	8,000															
畑	11,500	3,500															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">加算単価</td> <td style="width: 35%;">水田</td> <td style="width: 35%;">畑</td> </tr> <tr> <td>規模拡大加算</td> <td style="text-align: center;">1,500</td> <td style="text-align: center;">500</td> </tr> <tr> <td>土地利用調整加算</td> <td style="text-align: center;">500</td> <td style="text-align: center;">500</td> </tr> <tr> <td>耕地放棄地復旧加算</td> <td style="text-align: center;">1,500</td> <td style="text-align: center;">500</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">750</td> </tr> </table>			加算単価	水田	畑	規模拡大加算	1,500	500	土地利用調整加算	500	500	耕地放棄地復旧加算	1,500	500	法人設立加算	1,000	750
加算単価	水田	畑															
規模拡大加算	1,500	500															
土地利用調整加算	500	500															
耕地放棄地復旧加算	1,500	500															
法人設立加算	1,000	750															
<p>但し、集落協定にあたっては、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合に等は、上記単価の0.8を乗じた額となる。</p>																	
(7)実施主体：市町村																	
(8)負担区分：																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">府</td> <td style="text-align: center;">市町村</td> </tr> <tr> <td>特認以外</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">1/4</td> <td style="text-align: center;">1/4</td> </tr> <tr> <td>特認</td> <td style="text-align: center;">1/3</td> <td style="text-align: center;">1/3</td> <td style="text-align: center;">1/3</td> </tr> </table>				国	府	市町村	特認以外	1/2	1/4	1/4	特認	1/3	1/3	1/3			
	国	府	市町村														
特認以外	1/2	1/4	1/4														
特認	1/3	1/3	1/3														
<p>*特認...地域振興8法以外の地域において、中立的な第三者委員会の意見を聴いて、知事が制度の対象とする条件不利な地域及び農用地の基準を定めたもの。</p>																	
(9)18年度対象見込面積																	
<p>約4,758ha（田約4,689ha、畑約69ha）</p>																	
<p>&lt;参考&gt; 当初予算額 459,279千円</p>																	
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4902														

平成 18 年度当初予算案主要事項説明資料

部局名 農林水産部

事業名	ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費																				
予算額	25,223 千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                      厳しい雇用情勢等を背景に、新たな就業の場として農林水産業に対する期待が高まる中で府民に対する利便性の向上等を図るため、農・林・水の分野別を実施してきた就業相談窓口を一元化した「農林水産業入門支援センター」を設置し、農林水産業への就業情報を総合的・効果的に提供する。                      これと併せて、新規就農希望者の研修に必要な農地、住居、指導者、担い手づくり後見人等を確保・整備し、地域において技術習得から就農まで一貫して支援する「担い手養成実践農場」を設置することにより、円滑に就農できる総合的なシステムを構築する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農林水産業入門支援事業費</p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td colspan="2">京都府農業会議</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td colspan="2">                     農林水産業入門支援センターの設置                      新規参入希望者(農・林・水産業)に対する相談窓口の一元化                      専任の相談員の設置                      実践農場等研修先の紹介、連携 等                 </td> </tr> </table> <p>(2) 実践農場整備事業費                      就農希望者が研修後も継続して就農できる実践農場の整備</p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td>府(一部京都府農業開発公社に委託)</td> <td>市 町 村 等</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> <b>農場運営管理者の設置</b>                      研修終了後も同一農地での就農を                      図ることができる実践農場の選定  <b>研修期間中の経費の負担</b>                      農場指導者の設置費、農地及びハ                      ウス(以前設置分)の借上費                 </td> <td>                     住宅確保等の地域調整を図                      る担い手づくり後見人の設                      置、活動支援                      農地の整備費、研修用機械                      等及びハウス(以降設置                      分)の借上費                 </td> </tr> <tr> <td>対 象 者</td> <td colspan="2">新規参入者(非農家出身)</td> </tr> <tr> <td>備 考</td> <td colspan="2">実雇用人数 26 人</td> </tr> </table> <p>市町村に対する補助金は、地域課題対応型ふるさと推進事業費に計上</p>			事業主体	京都府農業会議		事業内容	農林水産業入門支援センターの設置 新規参入希望者(農・林・水産業)に対する相談窓口の一元化 専任の相談員の設置 実践農場等研修先の紹介、連携 等		事業主体	府(一部京都府農業開発公社に委託)	市 町 村 等	事業内容	<b>農場運営管理者の設置</b> 研修終了後も同一農地での就農を 図ることができる実践農場の選定 <b>研修期間中の経費の負担</b> 農場指導者の設置費、農地及びハ ウス(以前設置分)の借上費	住宅確保等の地域調整を図 る担い手づくり後見人の設 置、活動支援 農地の整備費、研修用機械 等及びハウス(以降設置 分)の借上費	対 象 者	新規参入者(非農家出身)		備 考	実雇用人数 26 人	
	事業主体	京都府農業会議																			
事業内容	農林水産業入門支援センターの設置 新規参入希望者(農・林・水産業)に対する相談窓口の一元化 専任の相談員の設置 実践農場等研修先の紹介、連携 等																				
事業主体	府(一部京都府農業開発公社に委託)	市 町 村 等																			
事業内容	<b>農場運営管理者の設置</b> 研修終了後も同一農地での就農を 図ることができる実践農場の選定 <b>研修期間中の経費の負担</b> 農場指導者の設置費、農地及びハ ウス(以前設置分)の借上費	住宅確保等の地域調整を図 る担い手づくり後見人の設 置、活動支援 農地の整備費、研修用機械 等及びハウス(以降設置 分)の借上費																			
対 象 者	新規参入者(非農家出身)																				
備 考	実雇用人数 26 人																				
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4902																		

平成18年度当初予算案主要事項説明資料

部局名 農林水産部

事業名	農のあるライフスタイル実現プロジェクト推進事業費		
予算額	7,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農山村部で進行する担い手不足のなか、長寿化に伴う新たな暮らし方として「農のあるライフスタイル」を求め、農山村に移り住んだ都市住民を農山村の多様な担い手として位置付け、共に地域の環境を守り、生き生きした農山村づくりを進める。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><u>1) 農のあるライフスタイル提案事業 (都市住民と農村住民のマッチング)</u> 都市住民の農山村への定住を確実に進めるために、都市住民の受け入れを考えている農村集落が田舎暮らしの希望者を対象に農村住宅の見学会や地域の暮らし・農作業の相談を行うなど、都市住民と農村住民のマッチングに繋がる企画を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部で行う田舎暮らしのPR</li> <li>・農村部で行う都市住民と農村住民の顔見せ会(仮称)</li> </ul> <p><u>2) 京の田舎ぐらしナビゲーター事業</u> 田舎暮らしに必要な地域の共同作業や各種行事、住居等に関する相談を都市住民から受ける地域の相談役を、「京の田舎ぐらしナビゲーター」として認定し、その活動を支援する。</p> <p><u>3) 京の田舎ぐらし受け入れ対策事業</u> 京の田舎ぐらしを進めるために、各市町村の農山村地域の住宅地、空き家、市町村営住宅などを紹介する農山村住居情報バンクの整備を促進し、その情報のネットワーク「京の田舎ぐらし情報バンク」の充実を図る。 (<a href="http://www.pref.kyoto.jp/noson/inaka-gu/index.html">http://www.pref.kyoto.jp/noson/inaka-gu/index.html</a>)</p> <p><u>4) 京の田舎ぐらし・ふるさとセンターの運営</u> 若年者の就業相談を行っているジョブカフェ(京都テルサ内)に設置したサテライトコーナー等で、田舎暮らし相談を行う他、ホームページやメールレターで府内のさまざまな農山村情報を提供する。 (<a href="http://www.agr-k.or.jp/%7Ekyoto-j/index.shtml">http://www.agr-k.or.jp/%7Ekyoto-j/index.shtml</a>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農山村暮らしに関する窓口・電話相談への対応</li> <li>・田舎暮らし実践講座(連続講座・農業農村体験)などの各種講座の紹介</li> <li>・府内の農山村の就農情報、生活情報、住居情報などの提供</li> <li>・住居情報を提供している市町村窓口の紹介</li> </ul>		
担当課・係名	農村振興課 地域振興担当	課・係 電話番号	075-414-4900

平成18年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「いただきます。地元産」プラン推進事業費																													
予算額	11,000千円	新規・継続の別	継 続																											
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>学校や病院、福祉施設等における安全・新鮮でおいしいブランド京野菜など地元農産物の給食利用を推進</p> <p>学校給食、体験学習を通じ、子ども達に地元の農業や食文化、食生活への理解を促進</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「京野菜等地元野菜給食の日」実施モデル事業</td> <td>市町村が選定したモデル校で、地元農産物を利用した学校給食の取組に対し支援</td> <td>千円 1,300</td> </tr> <tr> <td>地元産米の給食利用推進事業</td> <td>市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>市町村地産地消取組支援事業（*）</td> <td>市町村等が地産地消計画を策定する際の協議会の開催等に対し助成</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>「いただきます。地元産」プラン京都府推進協議会設置運営事業</td> <td>ブランド京野菜など地元農産物を利用した学校給食の実施に向け、府内の気運を高めるため協議会を設置</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>農と食のふれあい支援事業</td> <td>地元の農業や食文化・食生活への理解促進のため、農場や農産加工場等における体験学習等を市町村の協力を得ながら実施</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>病院・福祉施設地元産利用促進懇話会設置運営事業</td> <td>病院や福祉施設での地元農産物利用を促進するため、懇話会等を設置</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>「いただきます。地元産」利用促進啓発事業</td> <td>病院や福祉施設での地元農産物利用を促進するため、一定基準以上の利用施設に対し、『京都府「いただきます。地元産」プラン推進施設（仮称）』レリーフ等を貸与</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>11,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>*市町村地産地消取組支援事業・・・農政課所管事業</p>			事業名	事業内容	事業費	「京野菜等地元野菜給食の日」実施モデル事業	市町村が選定したモデル校で、地元農産物を利用した学校給食の取組に対し支援	千円 1,300	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	6,000	市町村地産地消取組支援事業（*）	市町村等が地産地消計画を策定する際の協議会の開催等に対し助成	700	「いただきます。地元産」プラン京都府推進協議会設置運営事業	ブランド京野菜など地元農産物を利用した学校給食の実施に向け、府内の気運を高めるため協議会を設置	250	農と食のふれあい支援事業	地元の農業や食文化・食生活への理解促進のため、農場や農産加工場等における体験学習等を市町村の協力を得ながら実施	2,000	病院・福祉施設地元産利用促進懇話会設置運営事業	病院や福祉施設での地元農産物利用を促進するため、懇話会等を設置	250	「いただきます。地元産」利用促進啓発事業	病院や福祉施設での地元農産物利用を促進するため、一定基準以上の利用施設に対し、『京都府「いただきます。地元産」プラン推進施設（仮称）』レリーフ等を貸与	500	合 計		11,000
	事業名	事業内容	事業費																											
	「京野菜等地元野菜給食の日」実施モデル事業	市町村が選定したモデル校で、地元農産物を利用した学校給食の取組に対し支援	千円 1,300																											
	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	6,000																											
	市町村地産地消取組支援事業（*）	市町村等が地産地消計画を策定する際の協議会の開催等に対し助成	700																											
	「いただきます。地元産」プラン京都府推進協議会設置運営事業	ブランド京野菜など地元農産物を利用した学校給食の実施に向け、府内の気運を高めるため協議会を設置	250																											
	農と食のふれあい支援事業	地元の農業や食文化・食生活への理解促進のため、農場や農産加工場等における体験学習等を市町村の協力を得ながら実施	2,000																											
	病院・福祉施設地元産利用促進懇話会設置運営事業	病院や福祉施設での地元農産物利用を促進するため、懇話会等を設置	250																											
	「いただきます。地元産」利用促進啓発事業	病院や福祉施設での地元農産物利用を促進するため、一定基準以上の利用施設に対し、『京都府「いただきます。地元産」プラン推進施設（仮称）』レリーフ等を貸与	500																											
	合 計		11,000																											
担当課	農産流通課 野菜係	課・係直通	075-414-4944																											
・係名	農政課 企画室	電話番号	075-414-4898																											

# 平成 18 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	ブランド京野菜等倍増戦略事業費			
予算額	226,739千円	新規・継続の別	継 続	
事業内容  [ 目 的 対 象 方 法 等 ]	京野菜こだわりプロジェクト推進事業費 205,439千円			
	1 趣 旨 京都らしい環境にやさしい農業への取組や、栽培方法等に係る情報の提供等を要件とした独自の新たな認証により、消費者等への信頼感を向上させ、ブランド京野菜の付加価値を高める。			
	2 内 容			
		事業名	事業内容	予算額
		京都こだわり生産認証事業	京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営	千円 11,593
		京野菜こだわり技術の実証、研究、普及事業	土づくりの普及・啓発(土づくりコンクールの実施等)環境にやさしい農業技術の実証・普及、研究・開発	8,360
		京野菜こだわり産地支援事業	京都こだわり農法の導入活動支援 京都こだわり農法実践条件整備支援	182,726
		京野菜こだわり土づくり支援事業	地域の有機性資源循環利用促進や土づくり効果の実証等に対する支援	2,760
	ブランド京野菜等倍増戦略推進事業費 21,300千円			
	1 趣 旨 確かなものづくりにより京野菜の魅力をもっと強化し、ブランドイメージを高めるとともに、ブランド京野菜を多くの消費者・流通関係者にPRし、需要の拡大を図る。			
2 事業内容				
	事業名	事業内容	予算額	
	「京マーク」PR事業	様々なメディアを活用した「京マーク」のPR 京野菜ファンクラブの運営	千円 8,300	
	京野菜信頼感向上支援事業	統一デザインの検討、「京のブランド産品」のキャッチコピーの公募	2,500	
	府内戦略構築事業	みんなが作れる京野菜料理講習会の開催、「京野菜検定」の実施、京野菜とゆかりが深いツアーコースの設定	4,300	
	首都圏等戦略構築事業	「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓・選定、外食産業等業務ルートの開拓、京野菜フェアの開催、販売関係者に対する研修会の実施	6,200	
担当課 ・ 係名	京の農林水産物ブランド推進プロジェクト 農産流通課 野菜係 環境保全係	課・係直通 電話番号	075-414-4940 4944 4967	

# 平成18年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京の米産地づくり事業費														
予算額	16,200千円	新規・継続の別	継続												
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	1 趣旨  米政策改革の進展に伴い、米価下落や米の産地間競争が激化する中、環境や食味にこだわった安心感ある「京都米」づくりによる、市場競争力の高い米の生産対策の強化とあわせ、低コスト生産技術の普及や食味向上に向けた取組を通じて、持続的な京都米の産地づくりを進める。														
	2 事業概要 (事業費：単位千円)														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戦略的こめ産地条件整備事業</td> <td>「京都米」づくりに係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>戦略的こめ産地実証活動事業</td> <td>「京都米」づくりの実証活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合 地域営農組織等)</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>安心感ある京都米産地づくり事業等</td> <td>・地域実態に即した栽培指針策定、研修会等 ・モデルほ場設置、食味共励会開催への助成(事業主体：農業協同組合)</td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業費	戦略的こめ産地条件整備事業	「京都米」づくりに係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)	12,000	戦略的こめ産地実証活動事業	「京都米」づくりの実証活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合 地域営農組織等)	3,000	安心感ある京都米産地づくり事業等	・地域実態に即した栽培指針策定、研修会等 ・モデルほ場設置、食味共励会開催への助成(事業主体：農業協同組合)	1,200	
	事業名	事業内容	事業費												
戦略的こめ産地条件整備事業	「京都米」づくりに係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)	12,000													
戦略的こめ産地実証活動事業	「京都米」づくりの実証活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合 地域営農組織等)	3,000													
安心感ある京都米産地づくり事業等	・地域実態に即した栽培指針策定、研修会等 ・モデルほ場設置、食味共励会開催への助成(事業主体：農業協同組合)	1,200													
担当課・係名	農産流通課 農産係	課・係 電話番号	075-414-4955												

# 平成18年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	中山間地域等特産物育成事業費														
予算額	32,860千円	新規・継続の別	継続												
事業内容  〔目的対象方法等〕	1 趣旨														
	平成19年度から国において米、麦、白大豆に限定した品目的経営安定対策が実施される中、中山間地域が多い本府農業実体を踏まえ、実需業界からの評価の高く、国の対策の対象とならない小豆、黒大豆を中心に、幅広い生産対策を講じるとともに、出荷促進のための環境整備や生産者の組織化を進め、継続性のある特産物産地の育成を図る。														
	2 事業概要		(事業費：単位千円)												
	(1) 京都特産小豆・黒大豆総合対策事業		19,900千円												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戦略的豆産地条件整備事業</td> <td>小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>戦略的豆産地実証活動事業</td> <td>新たな産地づくりのための実証活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合) 地域営農組織等</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>京都産豆類生産出荷協議会開催事業等</td> <td>・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会、産地巡回の実施 ・産地別営農レシピの作成とその実践支援 ・生産者部会づくりに対する助成 (事業主体：市町村、農業協同組合)</td> <td>1,900</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業費	戦略的豆産地条件整備事業	小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)	15,000	戦略的豆産地実証活動事業	新たな産地づくりのための実証活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合) 地域営農組織等	3,000	京都産豆類生産出荷協議会開催事業等	・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会、産地巡回の実施 ・産地別営農レシピの作成とその実践支援 ・生産者部会づくりに対する助成 (事業主体：市町村、農業協同組合)	1,900	
	事業名	事業内容	事業費												
	戦略的豆産地条件整備事業	小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)	15,000												
	戦略的豆産地実証活動事業	新たな産地づくりのための実証活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合) 地域営農組織等	3,000												
	京都産豆類生産出荷協議会開催事業等	・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会、産地巡回の実施 ・産地別営農レシピの作成とその実践支援 ・生産者部会づくりに対する助成 (事業主体：市町村、農業協同組合)	1,900												
	(2) 地域対応転作物導入支援事業		12,960千円												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域対応作物導入条件整備事業</td> <td>麦・白大豆等に係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>特色ある土地利用型作物産地づくり推進事業</td> <td>麦・白大豆等の品質向上、生産拡大に係る活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合等)</td> <td>960</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業費	地域対応作物導入条件整備事業	麦・白大豆等に係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)	12,000	特色ある土地利用型作物産地づくり推進事業	麦・白大豆等の品質向上、生産拡大に係る活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合等)	960					
事業名	事業内容	事業費													
地域対応作物導入条件整備事業	麦・白大豆等に係る農業機械への助成 (事業主体：地域営農組織・受託組織等)	12,000													
特色ある土地利用型作物産地づくり推進事業	麦・白大豆等の品質向上、生産拡大に係る活動への助成 (事業主体：市町村、農業協同組合等)	960													
担当課・係名	農産流通課 農産係	課・係 電話番号	075-414-4955												

# 平成18年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	鶏卵・鶏肉トレーサビリティシステム支援事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p style="padding-left: 20px;">京都府内で生産・流通・消費される鶏卵・鶏肉について、生産者と流通業者が一体となって取り組む衛生管理水準の向上とトレーサビリティを組み合わせた安心・安全な京都府産鶏卵・鶏肉の流通システムの構築に対して支援する。</p> <p>2 事業主体</p> <p style="padding-left: 20px;">京都府鶏卵・鶏肉安全推進協議会</p> <p>3 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">生産・流通・消費の各段階の連携による京都府産鶏卵・鶏肉のトレーサビリティシステムに必要な情報関連機器の導入及びデータベース構築に係る支援</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 鶏卵の安心・安全の確保の実践(継続)</p> <p style="padding-left: 40px;">(2) 鶏肉の安心・安全の確保の実践(拡充)</p>		
担当課・係名	畜 産 課 畜 産 係	庁内電話番号	075-414-4985

平成 1 8 度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森林整備地域活動支援事業費		
予算額	240,000千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 目 的 森林の有する国土保全、水源かん養、地球温暖化防止等の多面的機能を発揮させるため、森林整備の取組を推進する措置として交付金を交付する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 対象地 森林施業計画の認定を受けた30ヘクタール以上のまとまりある団地 (公有林及び緑資源機構林を除く)</p> <p>(2) 対象行為 協定に基づき行われる森林施業の実施に不可欠な地域における活動 ・森林の現況調査 ・施業実施区域の明確化作業 ・歩道の整備等</p> <p>(3) 対象者 協定に基づき活動を行う認定森林所有者等</p> <p>(4) 実施期間 平成14年度～18年度 (H17.12から林野庁において事業見直しの検討開始)</p> <p>(5) 助成単価 10,000円(ヘクタール・年相当) 《積算基礎となる森林》 ・人工林35年生以下及び天然林で育成林60年生以下の合計 ・治山事業の整備森林を除く</p> <p>(6) 負担区分 国1/2 府1/4 市町村1/4</p>		
担当課・係名	林務課計画指導担当	課・係 電話番号	075 - 414 - 5002